

2014-2015

2月

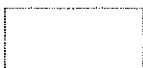
HIPPO YEAR-LONG PROGRAM MONTHLY REPORT

Name 秋山ゆい Country ドイツ City/State Hamburg ハンブルグ

日本の学校名 都立日比谷高校 (東京 都道 府県) 学年 1年

Hallo! Wie gehts euch??
みなさん元気ですか? 私は元気です。2月は沢山の行事がありました。
まず、最初の週末はホストママの妹さんの家に泊まりに行きました。(Münster)
何故ならホストママの妹はバリエの先生でその発表会があったからです。
クヌラは一人で教室を開いてとても50人近くの生徒がいます。衣装は私達のおばあちゃんか全部手作りしたそうです。とても綺麗で、とても楽しかったです。そして2週目の週末は同じドイツの団体が台湾から来た留学生の家に泊まりに行きました。彼女とはドイツに来て最初の2週間にあつた研修中に出会いました。泊まる部屋がたまたま同じになって、そこですごく仲良くなって。10月に1度私の家に泊まりに来てくれています。今回は私が行くことになりました。お互いの国に絶対訪ね合おうと約束するほど仲良くなりました。国を超えて仲良くなるっていいですね。さて、彼女の家ではまず、彼女と、彼女のホストファミリーとボウリングをしに行きました。彼女はボウリングが初めてで、投げ方もめちゃくちゃなのは、何故か何度かストライクが出てみんなで笑っていました。そして夜はTVをみんなで見たり、ウィーをして遊んだり。そうそう彼女のホストシスターは日本のマンガやアニメが大好きで、"さん"とはどういう時に言うの?と言われたので私が"目上の人とか、初対面の人とか"と言ったら、"じゃあゆいは私の10/10のこと、10/10さんって呼ぶよ"と言われ、それから私はなんか変だなーと思いつつ10/10さんと呼ぶのを続けた。それからこの家にはジブリのDVDを沢山あつた。2人(私と台湾の留学生)でホコヨを見ました。日本語で見たいと言われたので、日本語と独語字幕で見ました。すると、たまに日本語と独語字幕で言ってることが全く違っていて面白かったです。とにかく楽しい時間でした!!

※黒色のペン・ボールペンを使って、枠内に書きましょう!(鉛筆・シャープペンシル不可!)



そして3週目の週末はついに私のバレエの発表会でした。といっても私のバレエ教室はバレエだけでなく、モダン、タップダンス、ヒップホップ、Musicalなど色々な部門のダンスを教えるので私はそのうちのバレエを踊りました。私が踊った曲は2つで1つ目はバレエ「コッペリア」の中の主人公「スワニルダ」の「バリエーション」、もう1つは「オペラ座の怪人」の「仮面舞踏会」でした。実は私が「オペラ座の怪人」を見たことがないから、踊る前に一度、映画でも何でもいいから見てみたいと言ったら、ホストファミリーに「じゃあみんなで本物を見に行こう」と言われ、本物のオペラ座の怪人用のハンブルクにある劇団に連れて行ってもらいました。ミュージカルは本当に素晴らしいけど最後はセカなくて家族みんなで泣きました。でも本当に本当に素晴らしい歌もとても良くて必ずもう一度見たいと思う舞台でした。そして話を戻しますが、私の方の舞台も大成エがでした。今回の発表会は踊り以外でも凄く素晴らしいことがありました。それはバレエ生徒のチームワークでした。私のバレエ教室には月、火、水、金曜クラスがあって、私は火、水と多行ってるのですが、普通の生徒は週1でも踊りは全クラス合同でした。合同練習が始まったのは本番1週間前。本番前の1週間は毎日練習がありました。最初はお互い敵意識みたいなものを感じていたけれど、毎日練習するうちにだんだん仲良くなってお互い振りを確認し合ったり、立ち位置を確認したり。最終的にはみんな1つのチームでした。終わった時、このチームでもう踊らないんだ、と思うと、凄く淋しくて、本当にこの仲間でおどけてよかったと思いました。素晴らしい思い出になりました。

言葉と心

言葉は自分で自分かどくらい話せるかよく分からなくて、たいてい友達や初めて会った人に「なんでこんなに話せるなんて凄いわ」と言ってもらって嬉しいな、と思ったり、でもドイツ語の本を言読もうとすると、また知らない言葉もたくさんあるな、とへこんだり。でも楽しんでいきます。それから前回、悩んだことを書きましたよね。彼女との関係は2月に入って良くなってはきました。手紙はまた次で書きますね。読んで下さってありがとうございます。66

※本部使用欄

2014-2015

1 月

HIPPO YEAR-LONG PROGRAM MONTHLY REPORT

Name 秋山 ゆい Country ドイツ City/State Hamburg

日本の学校名 東京都立日比谷高校 (東京^{都道}府県) 学年 1 年

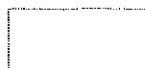
Frohes neues Jahr !

明けましておめでとうございます!! もう2015年なんて早くてすね。思い出すと昨年の年明けは本当に忙しかたです。受験とY準備で。今、こうして無事留学先で幸せに暮らせてることに本当に感謝です。皆さんありがとうございます。それではまず12月号でクリスマスまでしか書けなかつたのでその続きから書きます。12/26~12/29までホストママの妹さんの家。つまりいとこ達の家に遊びに行きました。ミュンスターという所でハンブルクから車で3.4時間です。グヌラ(妹さんの名前)の家はホテルみたいに部屋が沢山ありました。実際、本当にホテルとして人にも貸しているようです。家の中に映画館やジムやドーム、ミュージシャン用の音楽室、外にも大きな牧場を持ってるなど。とにかく大きくて大きくてでした。その4日間はいとこ達と遊んだつ、のんびつと過ごしました。そうそう、ちなみにグヌラは元プロバリエダンサーでハンブルクバリエ団で躍って、今は自分で教室を開いているんです。グヌラに沢山バリエの話をしてもらいました。(私はバリエが好きなので)

そして、年明けは、日本とは全くちがう、ホストファミリーのご近所さんが、沢山、家に来て、みんなで夕食を食べ、深夜0時になったら(1/1) みんなで外に出て、打ち上げ花火大会。1人1本花火を打ち上げて今年の原払いをしました。そして朝の3.4時まで、みんなでおしゃべり。日本とは全くちがって、面白かったです。

そして... 1/3~1/5までなんとコニー(昨年、Yで日本に来てたドイツの女の子)に会ったんです!! 私の都市、ハンブルクとコニーの都市(ミュンヘンの近く)は南北で、とても遠くはなれているのに、わざわざ家族全員で車で訪ねて来てくれたんです。コニーは私の家に泊まりました。久々に会ったコニーは全然変わった様子はありませんでした。私は日本語で話さんだらうなとずっと思っていましたか、何故か流暢でドイツ語で話し始めてその後、ずーとドイツ語で会話をしました。これには自分で自分にびっくりでした。うれしかったです。コニーにハンブルクを案内したり、ミニチュラントという、世界の色々な都市がとて

※黒色のペン・ボールペンを使って、枠内に書きましょう! (鉛筆・シャープペンシル不可!)



小さく模型になっている博物館へ行ってみました。コニーと話して思ったのはコニーが日本語を話す時と、独語を話す時で声のトーンが違うということ。独語を話す時の方が声が低くなって落ち着いた感じに聞こえました。実はこれと同じことが私とカミラ(ダブルステイを私とするブラジルからの留学生)の間でも起きています。ある日、カミラに日本語を話してと言われて、日本語を話し、カミラにポルトガル語を話してもらいました。そしたら、カミラがポルトガル語を話す時、声が独語をはなす時に比べて凄く低くなったので、私がそれを言ったら彼女が、「ゆいもたふ」と言ってきました。自分では気付いてなかったのにびっくりしました。どうしてでしょうか。私の考えでは、きっと伝えようとする気持ちが強すぎるほど、声が高くなるのかな。なんて。私をしてその後、カミラとお互い母国語で話しました。ちょっとためてやってみようと思っただけなのですが... なんとジェスチャーや絵を書いたりして何とか伝えようと思って話したら、本当に伝わりました。会話がなり立ってました。話し終わった後、2人で手を叩いてよろこびました。本当にびっくりした出来事でした。

話を戻して、コニーには決山、悩みとか色々なことを聞いてもらいました。日本でコニーを見ていた時には分からなかったコニーの気持ち(留学生の気持ち)が今の自分には分かってそれをお互い共感できたという素晴らしい思い出になりました。帰る前にコニーの家を訪ねるつもりです。

心のこと

実は1月は今までで一番大変な月でした。色々悩んだ月でした。簡単に理由を書くと、みなさんも知っているとおり、私はブラジルからの留学生、カミラとダブルステイをしています。私たちは性格や趣味は真逆なのですが、双子のように仲が良く、誰よりも信頼できて何でも話せる仲です。私は彼女に決山のことを色々な面で助けられました。でも5ヶ月経つとお互い疲れも出てきて、何でも話せる仲だから色々ぶつかって、私自身彼女の行動に薄くイライラしてしまったり悩んだ末、彼女との距離感が近すぎたから、彼女に対するストレスも溜まっていたのかなと思い、彼女と距離感を置いてみました。それでもなかなか上手くいかなくて、本当に色々悩みました。ということでもとまらなくなりましたので、続きは2月号で書きます。とても変なマンスリーになってしまいました。

読んで下さってありがとうございます。

※本部使用欄

(送付先：東京都渋谷区渋谷2-2-10 青山H&Aビル3F 言語交流研究所 国際部 〒150-0002(JAPAN))